

解説

人材の確保・育成から成長へ

サン・シールド(株)編
(本社:愛知県安城市)

■ 人事担当

よねもり せいじ
米森 清祥
サン・シールド(株)
代表取締役

■ 若手

おきもと たかし
沖本 昂士
サン・シールド(株)
工事部

人事担当の目線

人材確保に関する方針と望む人材について

Q1: あなたの自己紹介を簡潔にお願いします。入社して何年目ですか? 貴社を選んだ理由は何ですか? 人事担当になられて何年目でしょうか?

私は平成13年にアルバイト(掘進機や設備の洗浄や塗装)として採用されました。アルバイトを通じて専用機の魅力にとりつかれ、シールドマシンメーカーへの修業を志願し、ラムサスS先導体の組立・設計・電気制御の基礎を覚えました。その後ラムサス掘進機の整備スタッフ、推進工事の作業員、元請け土木・建築の現場代理人、営業スタッフを経て代表に就いて6年が経ちました。人事担当としては10年前より総務部長と学校訪問や企業説明会に参加し、学生の考えや求める企業像、働き方について生の声を聞き、採用方針を都度立ててきました。

Q2: 人材採用はどのような方法で行っていますか?

私自身が会社紹介コンテンツ(会社説明資料やホームページ、動画サイトなど)の構成・制作に携わり、学

生や学校の人事担当者の方々と面談を重ねて、会社説明会・現場や工場見学を企画し、採用試験まで立ち会い「学生が社長にどんな会社なのか直接聞ける環境づくり」に力を入れています。

Q3: 入社されない方はどのような理由で辞退しているのでしょうか?

直接聞いていないのでわかりませんが、企業研究をする過程で自宅から近いか(地元志向)、求める企業像や働き方(仕事内容の分かりやすさ、待遇や休日の多さ)と違っていたことが大きいのではないのでしょうか。

Q4: 若手人材の育成はどのようにしていますか?

①入社前

入社前に数回、社会人として最低限必要な心構えや基礎知識を学ぶ機会を設けています。とはいえ堅苦しいものではなく懇親や現場体験などを主体としています。

②新入社員教育

入社後、それぞれの分野で活躍する先輩社員を講師とする新入社員教育を実施しています。入社2年、3年目の社員も現場で経験したことと講習内容を重ね、理解を深めることと、先輩社員として「1年経てば私のようになる」新入社員の不安や緊張をやわらげ、コミュニケーションを深める目的で新入社員教育に参加させています。

③現場従事

新入社員教育を終えると先輩社員の現場に「見習い」として、玉掛けや測量の補助や作業を手伝いながらその流れや内容を覚えます。半年経過後に所属長と幹部による三者面談をおこない、次の「補佐」とレベルアップのための個別スケジュールを立てます。

④資格取得

土木施工管理技士や推進工事技士の資格取得を推進しています。社内技術士を講師にした資格試験勉強会を実施し受験者全員の合格を目指しています。

Q5：ここ5年間の若手人材の入社数と退社数はどのくらいでしょうか？

若手社員の入社数は5年間で15名（うち3名は女性施工管理職）です。

残念ながら、2名が退職しました。在籍期間は1人は入社後約半年でもう1人は約3年でした。

Q6：早期退職する若い方の理由は何でしょうか？

「こんなはずじゃなかった」。求める働き方と実際の乖離が大きいです。現場に配属になり、地元や学生時代の友人との休日の違いや出張が伴うことなど、今までの余暇のスタイルが維持できなくなることが原因だと思います。

Q7：今後の若手確保・育成についてどのようにお考えですか？また、早期離職防止の改善策は？

①健康経営

従業員の心と体が健康であり、ワークライフバランスが取れる結果、仕事の能率が向上し利益拡大につながるという「健康経営」の考え方を取り入れました。そのため健康作りを従業員からアイデアを募り、ボウリング大会、市が行っている健康マイレージへの参画、禁煙デーなど、毎月様々なミニイベントを実施しています。また、健康に良いものを何か社員に提供できないかと思っていたところ、社員の知り合いのにんじん農家がジュースを製造していたので、このにんじんジュースを配布する取り組みも行いました。

②メンター制度と育成記録

工事のラインから独立したメンターを設け、仕事をする上での相談や技術向上のためのアドバイスが専門相談員から得られるような仕組みを昨年より導入しています。私が代表になってから年に2回の面談を実施し、若手社員が何ができるようになったか、何が困難か、何にチャレンジしたいかなど予め定めた項目によってそれを明らかにして、社員にあった育成計画を立てています。

③企業研究

辞めさせないためには、入社前に学生がしっかり自分で考えた上で入社を決意するよう魅力や働く環境、将来



社員の健康を願ってにんじんジュースを



2021年度 会社説明会・見学会の様子